

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療秘書・情報学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演 習
科 目 名		手話		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年生		学期及び曜時間	前期 火4	教室名	③2F
担 当 教 員		荻野 佐代子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
聴覚障害者を理解し、聴覚障害者のコミュニケーション方法を学ぶ 聴覚障害者の日常生活の一助となる事を目的とする							
《成績評価の方法と基準》							
実技を伴う授業なので授業態度・実技試験を重視する							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
「手話奉仕員養成テキスト 手話を学ぼう 手話で話そう」							
《授業外における学習方法》							
関連書籍など適宜紹介する							
《履修に当たっての留意点》							
手話は聴覚障害者がもつ言語であり、コミュニケーションには欠かせない手段であることを理解した上で授業に臨んでほしい							
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	オリエンテーション 聴覚障害者とコミュニケーションについて概 要が理解できる。		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第1・2講座 身振り・指さし・表情などをまなびましょう				
第 2 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	自己紹介ををすることができる①		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第3講座 名前を紹介しましょう				
第 3 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	自己紹介ををすることができる②		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第4講座 家族を紹介しましょう				
第 4 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	自己紹介ををすることができる③		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第5講座 数字をつかつてはなしましょう				
第 5 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	自己紹介ををすることができる④		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第6講座 趣味についてはなしましょう				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	自己紹介をすることができる⑤	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第7講座 仕事についてはなしましょう		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	自己紹介をすることができる⑥	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第8講座 家のことをはなしましょう		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	自己紹介をすることができる	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第9講座 自己紹介をしましょう まとめ		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。①	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第10講座 一日のことをはなしましょう		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。②	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第11講座 一ヶ月のことをはなしましょう		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。③	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第12講座 一年のことをはなしましょう		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。④	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	疑問詞の表現 全体のまとめ		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。⑤	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	疑問詞の表現 全体のまとめ		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。⑥	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	疑問詞の表現 全体のまとめ		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	前期学んだことができる。	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	前期試験		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療秘書・情報学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演 習
科 目 名		手話		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年生		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員		荻野 佐代子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
聴覚障害者を理解し、聴覚障害者のコミュニケーション方法を学ぶ 聴覚障害者の日常生活の一助となる事を目的とする							
《成績評価の方法と基準》							
実技を伴う授業なので授業態度・実技試験を重視する							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
「手話奉仕員養成テキスト 手話を学ぼう 手話で話そう」							
《授業外における学習方法》							
関連書籍など適宜紹介する							
《履修に当たっての留意点》							
手話は聴覚障害者がもつ言語であり、コミュニケーションには欠かせない手段であることを理解した上で授業に臨んでほしい							
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	オリエンテーション 聴覚障害者とコミュニケーションについて概 要が理解できる。		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第1・2講座 身振り・指さし・表情などをまなびましょう				
第 2 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	自己紹介をすることができる。①		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第3講座 名前を紹介しましょう				
第 3 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	自己紹介をすることができる。②		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第4講座 家族を紹介しましょう				
第 4 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	自己紹介をすることができる。③		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第5講座 数字をつかつてはなしましょう				
第 5 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	自己紹介をすることができる。④		手話テキスト	教科書と配布プリントの 予習と復習をすること	
		各コマに おける 授業予定	第6講座 趣味についてはなしましょう				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	自己紹介をすることができる。⑤	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第7講座 仕事についてはなしましょう		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	自己紹介をすることができる。⑥	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第8講座 家のことをはなしましょう		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	自己紹介をすることができる。	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第9講座 自己紹介をしましょう まとめ		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。①	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第10講座 一日のことをはなしましょう		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。②	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第11講座 一ヶ月のことをはなしましょう		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。③	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	第12講座 一年のことをはなしましょう		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。④	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	疑問詞の表現 全体のまとめ		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。⑤	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	疑問詞の表現 全体のまとめ		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	はなしかけることができる。⑥	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	疑問詞の表現 全体のまとめ		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	前期学んだことができる。	手話テキスト	教科書と配布プリントの予習と復習をすること
		各コマにおける授業予定	前期試験		